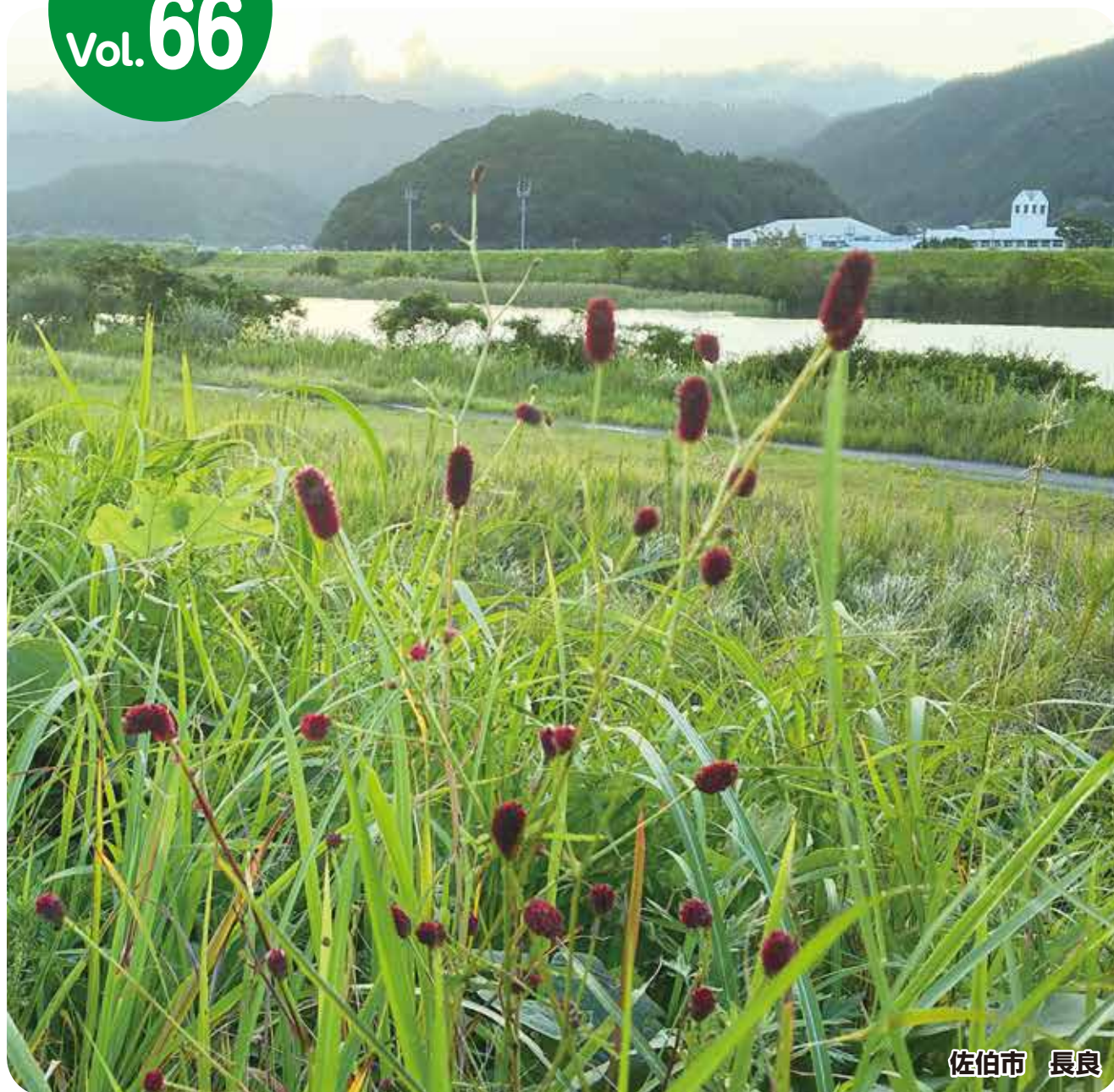


組合だより

もり
森林

●発行/令和2年10月30日66号 ●発行責任者/佐伯広域森林組合 〒879-3302 佐伯市宇目大字南田原283-2 TEL 0972-54-3326

2020
Vol. 66



佐伯市 長良

▲ 佐伯広域森林組合

第31回 通常総代会開催

今年度は役員改選の年にあたり、現行の当組合の定款附属書役員選任規程では、書面または代理人での議決権行使が出来ない為、通常総代会を前に8月27日、臨時総代会を開催し、役員選任規程の変更を議案として上程し、承認可決されました。その後、令和2年9月29日に開催された第31回通常総代会では新型コロナウイルス感染拡大防止の為、来賓の出席や表彰行事を控えるなど規模縮小の中、総代総数200名のうち（本人出席64名・書面議決書120名）合計184名の出席のもと蒲江地区の飛高勝則氏が議長に選任され、上程した全ての議案が原案どおり承認可決されました。



◆ 提出議案

【第1号議案】

令和元年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案について

【第2号議案】

令和2年度事業計画の設定について

【第3号議案】

令和2年度一組合員に対する貸付最高限度額について

【第4号議案】

借入金最高限度決定について

【第5号議案】

余裕金預け入れ先決定について

【第6号議案】

令和2年度役員報酬決定について

【第7号議案】

役員退任慰労金支払について

【第8号議案】

（特別議決事項）森林組合役員選任規程の一部変更について

【第9号議案】

（特別議決事項）森林組合総代選挙規程の一部変更について

【第10号議案】

役員を選任について

付帯決議

令和元年度素材共販事業に多大な協力を いただいた方へ感謝状贈呈



○素材出荷の部

(株)孝賢索道
代表取締役 佐保 六三四 様

甲斐林業 甲斐 孝義 様

(株)戸高興産
代表取締役 戸高 明仁 様

○素材買方の部

瀬崎林業(株)
代表取締役社長 瀬崎 民治 様

中国木材(株)
代表取締役社長 堀川 智子 様

住友林業フォレストサービス(株)
代表取締役社長 鶴澤 靖彦 様



第31回 通常総代会あいさつ



代表理事組合長
戸高 壽生

ひとときわ暑かった夏も過ぎ秋を感じる今日、新型コロナウイルス感染症防止対策のためご来賓のご臨席の無い、また総代の皆様方についても出席人数を縮小する異例な形の中の第31回通常総代会が例年に比べてひととき寂しい開催となりました。

さて、巨大台風・豪雨・熱波などの気象害、加えて地震といった大規模自然災害が頻繁に発生する近年であります。さらに追い打ちをかけるように今年春からの新型コロナウイルス感染症の拡散は、私どもの生活環境への直撃のみならず経済活動

にも甚大な影響を及ぼしており、大きな脅威となっていることは既にご承知のとおりであります。

当組合においても、前年度決算直前の第四半期（4月から6月）には特に大きな打撃を受け厳しい状況下ではありましたが、第三四半期まで（3月まで）の好調な実績に支えられ、通期決算においては決算書で示す通りまずまずの成果を報告することができま。しかしながら、コロナ終息、経済回復の先行きの全く見えない厳しきの中で令和2年度に入ってまいりました。リーマンショックを凌ぐ大不況と言われておりますが、この苦境を乗り越えることよつてさらに足腰の強い森林組合に成長できるものと信じ、このピンチをチャンスに変えるべく邁進してまいりたいと思

コロナショックの非常に厳しい時期ではありますが、「組合員への貢献」「緑を守ることによる地域への貢献」「次代に誇れる森づくり」「英知を結集して果敢に挑戦」「組合でつながるすべての仲間への幸せ」の5つの組合理念の下、今後さらに精進を重ねてまいります。

皆様のご指導とご理解ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



新役員紹介

任期満了に伴う役員改選が行われ、次の方々を選任されました。後日理事会が開催され、戸高壽生氏が代表理事組合長に再任致しました。役員の任期は令和2年9月29日から令和5年度通常総代会終了時までの3年間となります。

代表理事組合長	戸高 壽生	理	事	市川今朝男
理 事	江藤 茂	理	事	佐藤 誠
理 事	戸高 武徳	理	事	矢野 一郎
理 事	守田 権造	理	事	戸高原之助
理 事	宮脇 純一	理	事	御手洗吉生
理 事	河原 博秋	監	事	池田 靖男
理 事	高野 隆正	監	事	児玉 秀市
		監	事	春山 昌信



令和元年度 事業報告

◆ 総括事項

製材部門では、昨年10月の消費増税後、新設住宅着工数がコロナ禍の影響により前年88万戸から73万戸へ減少すると予測されており、建築材の需要が減少したことに伴ない、販売量は前年比96%の44,523m³、金額では前年比98%の18億7,200万円に留まりました。

買取林産事業は、期初から順調な伐出実績を上げて共販・製材部門を支え、その好影響下での森林整備部門は新植・下刈り・除伐・獣害対策および購買事業も順調に推移し、県・市の森林整備予算拡充の恩恵もあり堅調な実績を上げることが出来ました。組合全体としては、当令和元年度上期(元年7～12月)実績は大幅に改善して下期(令和2年1月～)を迎えましたが、上述の如き経営環境の急激な悪化で、第3四半期は原木単価の

急速な下落が先行、第4四半期は製材品の出荷減少と単価の低落に見舞われて赤字になったものの、上半期の貯金が功を奏し、通期では黒字決算を計上する事ができました。

具体的には、通期の経常利益26,283千円(前年比110%)の結果となりました。税引き後当期利益23,232千円に前期繰越金11,759千円を加えた当期未処分剰余金34,992千円(前年比81%)に關しましては、法定で定められている法定準備金・教育情報資金を積み残りは当年度新型コロナウィルスの感染拡大による、今後の見通しが立たない特殊な状況を考慮し次期繰越金といたします。

◆ 指導部門

全国的に森林組合系統による不祥事が多発していることから、令和元年12月25日に一般職員を対象にコンプライアンス研修を実施、法令遵守の徹底を図りました。

令和2年1月14日に職

員及び作業班員を対象に労働安全衛生大会を開催し、労働安全への啓発、緊急時の応急措置の講演と、作業班員の永年功績に対し、感謝表彰を行いました。

森林ボランティア事業については、令和元年10月29日に緑豊小学校の児童を対象とした木工教室を行いました。令和2年2月15日に佐伯市宇目南田原でスギコンテナ苗を植栽し、同月16日には企業参画の森づくり事業で佐伯市大字青山に広葉樹の植栽等を行い、令和元年度は計3回開催しました。

深刻化している人材不足の解消のため、企業説明会等の求人イベントや採用活動に積極的に参加しました。

令和2年2月21日に、多数のご来賓出席のもと佐伯広域森林組合創立30周年記念式典を開催しました。

◆ 販売部門

当年度の第1四半期は長雨、第2四半期は随時入荷制限を行わざるを得な

い状況、下半期は新型コロナウィルスの感染拡大という稀にみる起伏に富んだ年でした。宇目共販所での取扱量は145,307m³(対前年118%)平均単価9,849円となりました。

◆ 加工部門

消費増税のあおりを受けながらも上半期は順調に推移しましたが、下半期は新型コロナウイルス感染拡大の影響をもろに受け、操業以来初めて生産調整を実施しました。原木消費量101,257m³(対前年比95%)、製材品販売量44,832m³(対前年比97%)となり前年度を下回りました。地域材パネル部門については2棟上棟しました。バイオマスチップ部門は33,074t(対前年比102%)の実績となり順調な生産を行いました。

◆ 森林整備部門

今年度も一般造林317

ha、機関造林10.9haの再造林を実施しました。全国的に懸念されている苗木不足の問題も当管内では、佐伯地区苗木生産者協議会との連携により確保できっております。

また、造林作業における労働力不足についても約10名の新規参入者があり、安定した事業の実施ができました。大分県企業局による支援を受け、北川ダム上流域の森林再生に取組みました。

大分県再生機構・(株)マホーム助成金を受給し、佐伯市管内の再造林に取組みました。

◆ 森林整備センター部門

組合直営班が行う事業で、林業への新規参入受入れ部門でもあり、地拵え・植林・ネット敷設・伐採・作業道開設など一般的な事業を行い(109,694千円、対前年比116%)の実績を上げました。



造林予定及苗木申込書



〈補助対象条件〉

1. 樹種 … スギ、ヒノキ、クヌギ、その他(国の定める広葉樹)
2. 面積及び条件 … 1反歩(0.10ha)以上、植栽本数1,000本/ha以上

【造林予定申込】

事業箇所			面積	ネット設置	苗木入手別	実施方法 何れかに○	森林保険加入
大字	字	地番					
				する・しない	購入・自家	組合委託 ・ 本人実施	する・しない
				する・しない	購入・自家	組合委託 ・ 本人実施	する・しない

【苗木申込】

樹種	数量	参考価格※	樹種	数量	参考価格※
スギ 1年生		88	イチヨウ		108～
スギ 2年生		93	ヤマサクラ		111～
スギコンテナ苗		174	ヤマモミジ		111～
ヒノキ 2年生		84	スギ品種指定・その他広葉樹の場合は記入してください		
クヌギ 1年生		81			

※価格につきましては毎年変動がありますのであくまで参考となります。

※広葉樹については、苗木の規格により大きく金額が変動します。

年 月 日

お申込み期限の目安は
12月末となっております。
1月以降はご注文をお受け
出来ない場合がございます
のでご了承下さい。

※必ず下記〈造林申込の注意事項〉を確認し、記入してください※

住 所

申請者 氏 名

印

電話番号

【造林申込の注意事項】

1. 字、地番は良く調査の上、記入してください。
2. **作業前と作業完了の写真**が必要となりますので、各自で撮影し組合に提出して下さい。
写真がない場合は補助金申請ができません。ご自身での撮影が困難な方は作業開始の**10日以上前**にご連絡下さい。また作業完了時は速やかにご連絡下さい。
3. 購入の証明が出来ない苗木は補助金が受けられません。
4. 森林保険の加入は自己負担となりますのでご注意下さい。
5. 森林経営計画を樹立していない方は補助申請できない場合があります。

【苗木購入の注意事項】

1. 注文については、**1束(25本)単位**でお願いします。
2. 苗木価格につきましては、需給調整会議後(11月下旬頃)に決まります。

おしらせ

令和元年度から2年度にまたがり進めてきた、木屑焚8tボイラーの設置工事が完了し、令和2年9月30日に操業を開始しました。工場から出る木屑及びバークを燃焼し発生した蒸気で製材品を乾燥させます。



木屑焚8tボイラー



令和2年11月稼働予定の高温乾燥機2基

『宇目の桜を守る会』下刈り作業

令和2年9月20日、佐伯市宇目小野市の桜植樹現場にて、「宇目の桜を守る会」有志の皆様により下刈り作業が行われました。

作業地は平成31年2月に森林ボランティア活動で桜を植樹した場所で、236本の桜の若木が今、元気に育っているところです。

作業当日は晴天に恵まれ、初秋の爽やかな風も吹く中、下刈り作業のほか、台風養生なども行い、無事に作業を終える事ができました。

満開の桜が里山いっぱいになる日が楽しみです。
有志の皆様、お疲れ様でした。



令和元年度剰余金処分案

単位：円

科 目	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分 剰余金		34,991,517	34,991,517
II 剰余金 処分額			
1. 法定 準備金	当期剰余金 の1/5以上	10,000,000	10,000,000
III 次期繰越 剰余金			24,991,517

脚注：次期繰越剰余金中、教育情報資金は
1,200,000円である。（当期剰余金の1/20以上）



令和元年度損益計算書

(令和元年7月1日～令和2年6月30日)

単位：円

科 目	小 計	合 計
I. 事業総損益		
1. 事業総収益	4,481,372,934	
2. 事業総費用	4,194,848,550	
事業総利益		286,524,384
II. 事業管理費		
1. 人件費	207,612,212	
2. 旅費交通費	4,955,404	
3. 事務費	10,811,990	
4. 業務費	6,651,444	
5. 諸税負担金	4,967,602	
6. 施設費	25,926,403	
7. 雑費	5,786,822	
8. 支所管理費配分		
9. 本所管理費配分		
事業管理費計		266,711,877
事業利益		19,812,507
III. 経常損益		
1. 事業外収益	17,002,588	
2. 事業外費用	10,532,236	
事業外損益		6,470,352
経常利益		26,282,859
IV. 特別損益		
1. 特別利益	45,003,670	
2. 特別損失	47,517,776	
特別損益		△2,514,106
税引前当期純利益		23,768,753
法人税及住民税額		536,500
当期剰余金		23,232,253
前期繰越剰余金		11,759,264
当期末処分剰余金		34,991,517



① 林産事業・共販事業・工場の原木集荷体制の連携をより密接に行ない、素材生産と流通体制を改善し、工場の製造コストの節減に努め、競争力の強化を図ります。

② 宇目工場の大型化後10年経過し必要となっている設備投資（ボイラーおよび高温乾燥機等設備）により、『佐伯型循環林業』の環が順調に循環するよう取り組みます。

③ 新規に稼働する木質バイオマス発電所向けチップの増産を図り、低質材及び未利用材に付加価値を付け、かつ森林整備事業の推進と再造林のコスト・負担軽減を目指し、組合員の皆様への還元を図ります。

④ 皆伐後跡地の再造林保育等森林整備予算獲得のため国・県・市への林政活動に努めます。また、森林経営管理法および森林環境譲与税について、佐伯市と共に管内の森林を将来にわたり育てる役割を担え

るよう実効性のある取組みを働きかけます。

⑤ 個別取引先についての与信管理をきめ細かく行います。

⑥ 引き続き5S活動および内部管理体制の充実に努めます。新型コロナウイルス感染症拡大にかかる対処について職員のマスク・手洗い・3密を避ける等健康管理に努めるとともに、Withコロナ・アフターコロナにおけるWEB会議の推進をはじめAI化、また非接触による感染防止への取組みを進めます。

◆ 指導部門

① 定期的な広報誌の発行と組合員への情報提供に努めます。

② 所在不明組合員の調査を進め、組合員台帳の整備に取り組みます。

③ 森林ボランティア活動を通して、森林の役割についての理解、林業への関心を促します。

④ 労働安全教育の徹底、安全意識の強化を図り労働災害防止に努めます。

⑤ コンプライアンスの強化

と不適正事案の未然防止に努めます。

◆ 販売部門（共販）

① 佐伯・宇目共販所の取扱量増加に努めます。

● 宇目共販所：原木取扱量 129,500m³、取扱高 1,244,750千円

● 佐伯共販所：原木取扱量 33,500m³、取扱高 311,300千円

② 宇目工場への原木の安定供給に努めます。

◆ 販売部門（林産）

① 宇目工場へ原木の安定供給に努めます。

② 年間を通過して原木の安定的な流通体制の確立に努めます。

③ 安全作業を第一に、事故防止に努めます。

④ 立木買取から森林整備事業による組合員サービスの向上に努めます。

◆ 加工部門（加工）

① 設備の管理・保全を強化し、安定稼働を行い製材品の拡販に努めます。

原木消費量 97,430m³

加工品販売量 42,408m³
加工品売上高 1,686,259千円

② 地域材の大分県内での拡販に努め、地域材パネルを普及推進します。

③ 新分野への製品需要の調査・研究を進めます。

◆ 加工部門（バイオマスチップ）

① 未利用材を安定的に購入し、所有者の造林事業費の負担軽減に努めます。

② 新規稼働予定のバイオマス発電所に対応し、木質バイオマスチップの増産体制を整備します。年間生産量 42,280t

◆ 森林整備部門（森林整備）

① 主伐、再造林の確実な実施を推進します。植栽面積 300ha、付帯施設整備事業 180,000m²、下刈事業 1,500ha

② 自然災害等に備え森林造成対策費を計上し、効率的に事業を進めます。

③ 森林環境譲与税を活用し、効率的に事業を進めます。

④ 南部地域苗木生産者協

議会と連携し、コンテナ苗の生産技術の向上と増産に取り組みます。

⑤ 森林経営計画に沿った間伐事業に取り組みます。

◆ 森林整備部門（購買）

① 苗木・林業資材の調達に努め、再造林を推進します。苗木取扱量 620,000本

② 養苗部門の生産量アップに取り組みます。コンテナ苗生産量 150,000本（協議会含む）

◆ 森林整備センター部門

① 年間事業量の確実な達成に努めます。素材出材量 7,450m³ 造林事業 32,600千円

② 新規雇用者の確保・育成に努めます。

③ 労災事故を防止し、安全作業に努めます。



林業の豆知識②

サクラの話



技術アドバイザー
津島俊治氏

サクラの天然種にはヤマザクラ、オオヤマザクラ、エドヒガン、オオシマザクラなどがあり、九州にはヤマザクラとエドヒガンが分布しています。

一方、園芸品種はサトザクラと総称され、ソメイヨシノ（染井吉野）、シダレザクラ、ヤエザクラ（ボタンザクラ）、寒桜や冬桜など花の色形や開花時期が異なる数百もの品種があります。

なかでも、皆さんに最もなじみ深いサクラは何といてもソメイヨシノではないでしょうか。幕末期に江戸の染井村の植木屋が「吉野桜」として売り出したのが起源とされており、エドヒガンとオオシマザクラを交配させたものであることが最近の遺伝子研究によって判明しています。

また、アメリカでは全米桜祭り知られるポトマック河畔のサクラが有名ですが、1912年に当時の東京市長が日米友好を願い約3,000本のソメイヨシノを寄贈したものです。

佐伯市では、米水津浦代峠のソメイヨシノの桜並木が有名で、夜間はライトアップもされている様です。隣接の津久見市では四浦半島の河津桜が有名で、早咲きの桜が2月上旬から開花し2月中旬には見ごろを迎えます。この桜の原木は静岡県賀茂郡河津町で昭和30年に見つけられた苗を移植したもので、比較的新しい品種です。

さて、サクラの材は古くから良材として扱われ、器具や玩具、楽器の部材、彫刻、工芸品など様々な用途に使われてきました。特に、仏典や浮世絵の版木に重用されていた様です。建築用としても階段板の中では最高級品であると言われてはいますが、色艶や性質が似ているカバノキ類がしばしばサクラ材として流通していることもあります。

おわりに、花より団子好きの方には、東京向島で1717年以来、桜餅一筋の和菓子屋を営む老舗「山本」の桜餅を是非とも召し上がってみてください。

※サクラの花言葉

ソメイヨシノ……「純潔」「優れた美人」

ヤエザクラ……「豊かな教養」「しとやか」

フユザクラ……「冷静」

英語の花言葉……「精神の美」「優れた教育」

シダレザクラ……「優美」「ごまかし」

ヤマザクラ……「あなたに微笑む」「純潔」

カンザクラ……「気まぐれ」

組合員のみなさまへ

こんなときは、変更手続きが必要です！

- ❁ 組合員が亡くなったとき
- ❁ 組合員資格を譲渡するとき
- ❁ 住所を変更したとき
- ❁ 組合員を脱退するとき

※姓が異なる相続の場合など、続柄が確認できる書類(戸籍謄本)の提出を求める事があります。

- 手続きを行っていない場合、組合からのお知らせが届かずご迷惑をおかけする事になりますので、忘れず変更手続きをお願いいたします。
- 現在、組合員名簿の整理を進めております。担当職員が各地区を訪問した際は、ご協力お願いいたします。
- 各種手続きがありましたらお気軽に本所・各支所までご連絡ください。



樹種	長さ	区分	10/22市			前回市(10/8)			前回比
			(総材積 3142m ³ ・平均単価 10,387円)			(総材積 2840m ³ ・平均単価 10,264円)			
		径級	A・AB材	B材	C材	A・AB材	B材	C材	
スギ	4	5~7	150			150			横ばい
		8~11	400		300	400		300	//
		12~13	11,560		9,300	11,110		9,310	//
		14~16	13,400	12,110	10,360	13,300	11,990	9,200	//
		18~22	12,910	11,910	11,110	13,010	11,780	10,960	//
		24~28	12,890		11,930	13,210		11,900	//
		30~34	12,700		11,270	12,810		10,990	//
		36~38	11,400		10,310	11,500		10,480	//
	40上	10,600		10,310	11,230		10,480	//	
	3	5~8	100			100			横ばい
		9~11	200			200			//
		12~13	12,530		7,300	12,390		7,200	//
		14	12,570	10,920	9,400	12,460	10,770	9,300	//
		16~18	13,500	10,920		13,400	10,770	9,300	//
		20~22	13,500	10,920	9,590	13,000	10,770	8,980	//
		24~26	12,000	10,590		11,800	10,190		//
28~34		11,560		7,300	11,410		7,100	//	
36上	9,000		7,300	9,000		7,100	//		
ヒノキ	4	5~11	410		340	390		320	上げ
		12~14	11,550		9,010	10,900		8,560	//
		14	14,650						//
		16~18	17,000		15,010	17,410		14,460	//
		20~22	15,420		15,010	14,610		14,460	//
		24~28	15,320		14,890	14,600		14,390	//
		30~34		15,330		14,700			//
		36~38							//
40上			15,530	22,200		15,500	//		
市況		横ばい							

拠点一覧

名称	所在地	電話番号	FAX番号
本所		0972-54-3326	0972-54-3328
宇目共販所	〒879-3302 佐伯市宇目大字南田原283番地2	0972-54-3633	0972-54-3328
宇目工場		0972-54-3930	0972-54-3022
佐伯支所	〒876-0813 佐伯市長島1-2-1(大分県佐伯総合庁舎内)	0972-22-1156	0972-22-9111
本匠支所	〒876-0213 佐伯市本匠大字堂ノ間1067番地1	0972-57-6003	0972-57-6081
直川支所	〒879-3101 佐伯市直川大字赤木2番地1	0972-58-2004	0972-58-2213
佐伯共販所	〒876-0822 佐伯市西浜8番25号	0972-22-4531	0972-22-0435

